



2002年12月1日発行
 発行人：堺 充廣
 発行所：神戸市中央区海岸通8
 神港ビルディング5階509
 TEL/FAX：078-393-0050
 (TEL・FAXが同じになりました。)
 E-Mail：kobekeio@dream.ocn.ne.jp
 URL：<http://www.kobekeio.org/>
 編集：堀 友子・八巻 晤郎

～ 関西合同三田会レポート～

竹谷康弘 (昭和 57 商・62 商博)

11月17日(日) 於：天理教会本部

澄みきった青空の下、朝早く三宮に集合した会員約30名(神戸で登録の会員数)、貸切にて準備頂いた阪急バスに乗りし大和へと向かった。車内では歓談の輪が広がり、気がつけば青垣の山々に囲まれた天理の杜。

余裕を持って会場へ到着でき、開会前にも各地の塾員と交流、天理教神殿を見学するなどできた。



開会に先立ち、80名を超える天理高マーチングバンドの一糸乱れぬステージドリルを楽しむ。



いよいよ開会、安西塾長より、「慶應義塾の現状と展望」と題し、主に三点、独立自尊と教養教育、

手に職といえる程の専門知識、より求められる国際化、を中心に貴重な講演を頂戴した。



自身に置き換えると、絶えず自身を客体化し、見つめ、磨き、「未来に希望を持って」大きな姿を描き、示すということか。

いよいよ懇親会、移動の際に神戸は卓越した能力を発揮、正副幹事長の実力?を…。結束の固さを誇る席取り合戦に取り合えず先勝!

歓迎の和太鼓、鏡開き、乾杯の名音頭、そして十数年振り、伝説の大すき焼きパーティを体験。



バスの効果抜群、実に楽しい会食となり、最後は八百数十畳の会場を揺るがす例年とは格が違う「若き血」大合唱。この時ばかりはお世話頂いた天理教幹部の方々も驚かされていた。

深まりゆく秋の大和路、社中の絆を大いに確かめ合うことができた一日であった。

毎月の例会のアルバムを、倶楽部ルームに掲示しております。ご希望の方には、プリントいたします。(無料)お気軽にお立ち寄りください。(開室時間は通常は11時から3時までですが、来室の前にお電話でご確認ください。土・日は休みです。)

『事実は落語よりも奇なり』

森本 周子（昭二十五文）

平成の始め、慶應同期の親友・若城希伊子さん（折口先生・池田先生門下で、著作多く、数々の賞を受けた人）の推薦で、神戸新聞の「随想欄」に、三ヶ月に亘って月二回、色々の思い出を書いた時のことである。

第一話は、「今流行らぬ諺」と題する小文に「三尺下がって師の影を踏まず」という諺の原典を、M女子大のY先生にお尋ねした所から始まった。当時高校生だった息子に聞いたところ、「三尺下がって師の八ゲを笑う」なら知っている、すまして答えた。恐らく、息子が志木高校の寮生の間で交された言葉であったに違いない。

それから二ヶ月たって、同じく講師室で賑やかに昼食をとりつつ、私が「内の夫は『四十年まづい飯を食わされ』という十八番のセリフがあるんですよ」と言ってから、「でも時々、近所の先輩のMさんのお宅へ手作りの料理を持参すると、ご主人が『これは旨い』とほめてくださるんですが」と話を締めくくったところ、二人の老先生は声を揃えて笑いながら『そりゃ、よその飯はつまみですよ』とおっしゃった。

もう一人の講師のS先生は、八十才位の商業英語の大家で、毎週名古屋まで、新幹線で教えに行つておられ、退職後も予備校の校長さんになられたと聞く。

早くに夫人を亡くされたS先生は、ご長男夫婦とお孫さんとしばらく同居なさっていた頃のことを述懐され、「この猫は、この家の先住民族やと言つたら、皆出て行つてしまひよつた。嫁さんだけは、毎週掃除に来てくれるがね」とサラリと言つてのけられた。

第二話、女学校の先輩のこと。極めつけは、「M子さん、階段から落ちる」の日である。

ある朝、ご主人の度重なる態度に腹を立て、思わず階段の上から彼の枕を蹴飛ばしてやったら、枕と共に彼女が下まで落ちて腰を痛め、立ち上がれなくなった。出勤前の次男さんとご主人が洗張りの板に載せようとされたが、いくら小柄でも安定悪く、両戸一枚に乗せてワゴン車に乗せ、A市からN市の外科病院に運ばれた。レントゲン検査の結果、腰骨が折れていると分かった由である。

自作狂歌（続編）（狂名 無しつがての小石）

ノーベル賞 誰でもとれる貧乏賞（性）

女三人 寄ればざわめく

今晚のおまわり何にしなはるか

姑の声 思ひ出す今（新婚の頃）

我が声を ラジオから聞く 神無月

読書週間 第一日目

保険屋は 十年先の予想屋か

長生きせよと しつこくせまる

万葉の花に思いを寄せる日々

うしと見し世ぞ 今は恋しき

薬品の名前ばかりがノーマジに

浮かぶ時こそ 梅雨は来にけり

扇風機 風のとりあい 孫たちは

省エネブーム 夏的一幕

ゆっくりと日向ひなたの蠅はただ歩く

体力弱り 冬を待つのみ

（編集部注）月刊BRB七月号に狂歌の前編を載せております。併せてご覧ください。

会員だより

神戸市シルバーカレッジの学園生活

浅沼清之(昭36経)

40年在籍した損保会社をリタイアし、神戸市シルバーカレッジの「生活環境コース」で学生生活を送っていますが、しあわせの村にあるキャンパスで、学習と交流を楽しんでいます。

身近な兵庫県の自然と環境問題や、神戸市のゴミ事情、街づくりと環境アセスメント、水や大気、エネルギーの学習等、生活環境全般に亘るカリキュラムについて、各分野の専門家の指導を受けることができますので、結構いい頭の運動になります。森林公園に出向いての、植物・野鳥の観察や、ゴミ処理場、クリーンセンター、リサイクルセンター、浄水場、下水処理場の見学等、長年神戸に在住しながら、自分で足を運んだことのない所が、如何に多いかを痛感しています。

社会経験の異なるメンバーが、グループ学習で、共通のテーマを纏める作業等も行われますが、それを機会に、新たな交流が生まれることが、貴重だと感じています。

来年の3月で、3年間の学生生活を卒業することになっていますので、老化防止のための、次の課題を今から探しておかなければと思っているところです。

書籍ご紹介「詐欺師のすべて」

高田 育明(昭51医)

久保 博司著 文春文庫 524円
(2002年7月1日第1刷 発行) 335ページ
バブル崩壊後、特に凶悪な犯罪、青少年の犯罪、詐欺、だましの犯罪などなどの報道を聞かない日はほとんど無いと言うような「犯罪天国 日本」と表現しても良いような状況となっております。街には消費者金融の無人契約機が氾濫し、テレビでは武富士、レイク、@ローンなどの「高利貸し」のCMがとても元気よく、市民権を得たようです。若者たちも「高利貸し - 質屋」を利用しているという罪悪感 - 後ろめたさは全く見られなくなり、日本人の精神的退廃を象徴するもの、次の時代を背負う若者の精神構造を墮落させているとし

か思えません。しかし、タバコのCMでさえ規制されているのに、このようなCMを規制しようという声は全く聞かれない現状です。

加えて、「浜の砂は尽きるとも世に”サギ”のネタはつきまじ」と五右衛門の辞世の句をもじったように、最近の新手の詐欺として、「090 金融」と称する携帯電話を利用した非合法の悪徳金融業者も多数暗躍しているそうです。

私たちも思わぬ事件に巻き込まれてしまう場合がありますので十分注意してください。

本書の紹介：気がつけば自分の土地が他人のモノに・・・！？ 世間を騒がせた林真須美の保険金詐欺にはじまり、あの手この手で土地や金品をだまし取る、現代の詐欺師たちの暗躍を描いたノンフィクション。専門知識を駆使し、法の抜け穴を巧みにかいくぐり、世相を映して日々進化する知能犯が、あなたを狙っている！

詐欺師の鉄則15箇条

- 第1条 自分は詐欺師ではないとの信念を抱け
- 第2条 演技力を磨け
- 第3条 権威を利用せよ
- 第4条 人の弱みをにぎって活用せよ
- 第5条 無価値のものを価値あるように見せかけよ
- 第6条 真実を核にして嘘を構築せよ
- 第7条 最初はまともな話で相手を安心させよ
- 第8条 騙すなら徹底して騙せ
- 第9条 前科のない者を表に立てよ
- 第10条 必要なら契約書をつくって安心させよ
- 第11条 相手をあわてさせ、冷静さを失わせよ
- 第12条 あらゆる手段を使って時間を稼げ
- 第13条 引き際を心得よ
- 第14条 強い返済要求には応じよ
- 第15条 騙し取った金は隠しとおすか使い切れ

著者紹介； 久保 博司(くぼ ひろし)

1941年長崎県生まれ、ノンフィクション作家。早稲田大学文学部卒業後、業界記者、翻訳者などを経てフリーに。著書；「日本警察」(講談社)「日本警察の不幸」(小学館文庫、「警察崩壊！」「ザ・泥棒家業」(宝島社文庫)など。

同好会だより

PC 同好会 “ PC よもやま話 ”

インターネットオークション

つい先日、Yahoo オークションで落札したノートパソコン IBM ThinkPad 560Z。これは曲者であった。ジャンク（返品不可）ということで、ある程度覚悟はしていたものの、なんと PC カードが全く使えない。ThinkPad には故障箇所を表示する自己診断機能があるが、そこでは異常なしと表示されるので性質が悪い。仕方ないのでハードディスクを取り外して別の PC に装着、Windows の CDROM をそっくりそのままコピーして、なんとか OS はインストールしたものの、その後も訳のわからないエラーの連続で使い物にならない状況。25,000 円は高い出費となった。

OS 付で 29,800 円の格安デルのデスクトップ。なんとシリアルポートが使えない！仕事で使いたかった ISDN モデムを認識しないのである。USB ポートを利用することを思いついて、現在、使用中。（記事：市川義人）

囲碁同好会

世話人が、鈴木 滋会員（昭 50 商）に代わりました。

2 年ほど頑張っていたいただいた前任の林先輩から引き継ぎ、12 月から幹事を担当している鈴木です。私自身昨年 12 月に神戸慶応倶楽部に入会したばかりなので、この囲碁同好会はもとより慶応倶楽部自体の活動もよく理解できていないことがたくさんあります。

幹事の重任を果たせるかどうか分かりませんが、頑張りますのでよろしくお願いいたします。

囲碁同好会は毎月第一金曜日に倶楽部ルームで活動を行なっています。現在会員数 13 名で毎回 6 ~ 7 名が参加されています。

チェスが「頭脳スポーツ」としてオリンピックの正式種目に認定されたので、囲碁も現在申請中だとか・・・。

若い方は左脳の開発に、老人はボケ防止に良いと言われていています。年齢、世代に関係なくできる囲碁をあなたも是非やってみませんか。

碁を知っている方も知らない方も一度覗きに来て下さい。知らない方には懇切丁寧にご指導いたします。



ゴルフ同好会

新年初打ちゴルフ大会のご案内

今年の夢を託して、白球を追って楽しい一日を過ごしましょう。

日時：平成 15 年 1 月 17 日(金) 9:38 スタート

場所：芦屋カンツリー倶楽部

参加ご希望の方は、1 月 7 日までに世話人まで直接お申し込みください。

近藤 正（幹事）

参加者には、追って詳細をご連絡いたします。

KKJC

同好会行事ではありませんが、情報として提供いたします。興味のある方はご一緒しましょう！

塾出身のジャズメン競演

笈田敏夫(塾 S26 卒)・鍋島直昶(塾 S26 卒)

小川理子(塾 S61 卒)・他 1 名

日時：平成 14 年 12 月 22 日(日) 18:00 ~ 21:00

場所：三宮「Midnight Sun」(Tel 078-242-1000)

費用：8,000 円(軽食・ワンドリンク付き)

参加ご希望の方は、近藤 正会員に直接お問い合わせください。

今月の絵



(絵画同好会 井上 翠)

会員の輪

前田剛資会員より

金子家隆（昭40経）

「塾員は本来もっと在野で活躍すべきではなかったのか？」

9月末の小泉内閣の改造新内閣を見ると、塾出身者が総理、財務、農林水産、経済産業、防衛、経済財政・金融担当、行政改革・規制改革担当等10の主要大臣ポストを押さえて政界での勢力がしのばれる。

この現象は、今、慶応大学は旬であると週刊エコノミスト（10/22）「創立144年慶応大学のウラ・オモテ研究」にも取り上げられていたほど、塾員としてはご同慶の至りとして喜びたいところである。

しかしながら振り返れば平成8年に橋本内閣が英国のサッチャー首相の真似をして「金融ビッグバン」「行政改革」と声高らかにスタートした割には官僚のシナリオに乗った中途半端な問題点先送り政策で、塾出身者にしては官僚依存度の高い姿勢で、郵政省の民営化にも反対し民間の活力を無視して抵抗勢力の旗頭になっているなど毀誉褒貶相半ばする状況である。

今回の小泉第2次内閣では是非、慶応大学の全英知を結集しデフレスパイラルからの脱出政策を実行させ、かつ抜本的55年体制を覆す構造改革を貫徹させるよう応援したいものである。最近偶々「福沢諭吉の挑戦 独立自尊」東京大学法学部教授 北岡伸一教授著（講談社）を読んだところであったので、明治14年の政変後、福沢先生が書かれた「時事小事」の思想から推察すると、もし今、福沢先生が生きておられて現在の塾員の政界での活躍をご覧になればどんな感想をもたれるかと思いやられる。

次回原稿は辰野芳之君（昭42経）にお願いします。

会員の輪をひろげよう！

川崎洋子会員より

槌橋真美（昭47法）

ペット考

シーズー犬2匹、雄ポン号11才、雌モネ号7才に日々癒され、教えられ、熟年夫婦暮しています。生物的雌雄の差なのか個体差なのか、はたまた偏見のなせる技か、私はポン派、主人はモネ派であります。1人留守番するポンを不憫に思い、震災後モネを購入するも諸般の事情でモネに不妊手術を施しました。憐れ童貞老犬ポンは、ドンキホーテも顔負け、毎日永遠処女犬モネに懸想し、他に楽しみみの無いモネは、食事時我々の食卓にへばりつき、食物を無心します。

2匹ともボール遊びが大好きで、ポンはボール持参で誘いに来ます。投げられたボールを取って来て自主的に口から離します。それにひきかえモネは、ボールをくわえたら最後、巣らしき場所へ取り込み、遊びは終わりです。物欲よりも、ゲームを楽しむポンの崇高なる精神、やっぱり男の方がカッコイイ！と思いきや・・・夜主人の帰りを玄関へ迎えに一番に飛んで行くのはモネ。それまでグーグー寝ていても耳が良いので飛んで行けるのです。寝ずの番はポンの方なのですが、飛んで行かないのです。シッポ振り振り、すり寄るモネに主人はメロメロ。「ブルータスよ、お前もか！」ですね。

それに付けても私にシッポが無くて良かった？！最近のヒット商品に、犬語翻訳機なる物がありますが、我が家には不要です。ポンちゃんモネちゃん有難う。長生きしてね。

次は、塚本明久さん（平9総）に書いていただきます。

このコーナーは、リレー式に輪をつないでいくものです。前走者から指名された方は、快くお引き受けください。そして、輪を二重三重に広げていこうではありませんか。

編集部よりお願い

皆さま、どしどし原稿をお寄せください。順次、誌面で紹介したいと思います。

堀 友子
八巻晤郎

12 月度例会 年忘れクリスマス例会

日時：平成 14 年 12 月 21 日（土）18：00 より

場所：神戸ポートピアホテル・南館 16 階
レインボールーム（TEL:078-302-1111）

会費：男性会員は 8,000 円・女性及び卒後 10 年
未満会員は 6,000 円

ビジターは男性 8,000 円・女性及び高校
生以下中学生までは 6,000 円

小学生以下は無料

当日は、合掌一郎会員のミニリサイタルと、
お馴染みウッチーのオークションを企画して
おります。どうぞお楽しみください！

お一人 1 点以上を当日受付にお持ちください。
欠席の方のご提供も大歓迎です。（倶楽部に送
ってください。）

倶楽部財源確保のため、皆様のご理解とご
協力を賜り、数多くの景品のご提供をお願い
いたします。高額でのお買い上げをよろしくお願
いいたします。



～ 今後の行事予定 ～

2003 年度賀詞交歓会：1 月 6 日（月）

11 時から 5 時まで 倶楽部ルーム

1 月度新年会：1 月 22 日（水）

場所：倶楽部ルーム・懇親会は十五番館

2 月度例会：2 月 21 日（金） 倶楽部ルーム

3 月度例会：3 月 26 日（水） 御影蘇州園

4 月度例会：4 月 22 日（火） 倶楽部ルーム

2003 年度総会：5 月 16 日（金） 場所未定

各例会の詳細につきましては、BRB・メールマガジン
等でお知らせしますので、毎月ご覧ください。

2003 年会員名簿について

2003 年度の名簿を 12 月例会と 1 月例会でお渡
し致します。（会費納入者のみ）

欠席の方には、1 月末に郵送致します。なお、
お急ぎの方は、事務局まで電話でお問い合わせく
ださい。（TEL/FAX：078-393-0050）

第 168 回福澤諭吉先生誕生記念祝賀会

主催：大阪慶應倶楽部

講演：慶應義塾 安西祐一郎塾長

日時：平成 15 年 1 月 10 日（金）18：30～21：30

会場：帝国ホテル大阪 3 階 エンパイアルーム
（大阪市北区天満 1-8-50 TEL：06-6881-1111）

会費：大阪慶應倶楽部会員並びに関西合同三田会
会員は 8,000 円（平成 5 年卒業以降の各会員は
5,000 円） ビジターは 9,000 円

参加ご希望の方は、大阪慶應倶楽部事務局に、
直接お申し込みください。



私・野田敬二（昭 58 経）は、この 10 月 4 日
に結婚いたしました。21 日のクリスマスパーティ
には妻ゆみこと 2 人で参加したいと思います。

おめでとうございます。お幸せに！（ほ）

～ 倶楽部事務局 FAX 番号変更のお知らせ ～

この度、諸般の事情により、FAX が電話と
同じ番号に変更になりました。

会員の皆さまには、いろいろとご不便と
ご迷惑をおかけすることになると思いた
すが、何とぞ、ご理解とご協力をいただき
ますよう、よろしくお願い申し上げます。

（幹事長：堺 充廣）

TEL/FAX：078-393-0050

編集後記
○本年度関西合同三田会のテーマは、
「確かめ合う社中の絆」、安西塾長も講
演の中で「福澤先生が背中を押してく
ださつていて」と述べられた。これぞ
本来同窓会のあるべき姿と意義である
と思う。解けることのない、より固く
結ばれた「心の拠りどころ」である。
「師走」、この言葉だけで何となく忙
しい気分になるから不思議。今年は歳末
商戦も前倒しとかで十一月に早々とス
タートを切った商店街もあるとか。不景
気とはいえロングランすぎて息が切れ
そう。
旧居留地では、ルミナリエのアーチが
たち、点灯を待つ。震災の年から八回目、
感動と厳粛のひとときを体感できる幸
せを喜びたい。
（晤）